

交換留学帰国報告書

記入 | 2019 年 12 月

所属 & 学年 | 工学研究科物質プロセス工学専攻

卒業予定 | 2021 年 3 月

留学先大学	モナシュ大学
留学先国	オーストラリア
留学期間	約 10 ヶ月 (修士 1 年次に留学)
留学開始 - 終了	2019 年 2 月 16 日 - 2019 年 12 月 7 日

A. 留学に至った経緯や留学準備について

① 留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

1. 様々な異なる文化の人々と関わるチャンスがある国
 2. 自身の専攻である工学の分野で高いレベルの教育環境である大学
 3. 英語力を定着させるための長い期間で留学できるプログラム
 以上の 3 つの条件を満たしたのが、オーストラリアにあるモナシュ大学での 10 か月間の交換留学プログラムであった。

② 留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

動機が 2 つある。学部時代の海外旅行を通じて、世界中の人々とコネクションを持ちたい気持ちが芽生えたこと。また、大学 4 年次から現在までの研究室では、外国人メンバーのために英語のスライドを使用してプレゼンを行っており、英語の必要性を肌で感じたから。

③ 留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
ニュージーランド	学部 4 年	観光, 2 週間
アメリカ	大学院 1 年	観光, 1 週間

④ 実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか？

半年前。

⑤ 海外留学室の個別相談を利用した方は相談回数や相談内容、参考になったことを教えてください (利用していない方は、利用しなかった理由や状況など)。

相談回数 : 5 回程度
 相談内容 : 登録手続きの流れ, 履修方法, 奨学金の条件など
 親身に対応して頂いた。留学なんて初めはわからないことだらけだと思う。積極的に相談するべき。留学室を通して、過去に同じ大学に留学された方に連絡をとって頂くこともできる。

B. 留学前の語学対策や単位などについて

- ①留学前の語学対策、TOEFLなどの受験回数などについて教えてください。

TOEFL を 4 回受験。
私の志望大学のスコア条件において、ライティングの配点が高かったため、そちらに絞って勉強した。
また、ネット英会話を利用してスピーキングに慣れておくようにした。

- ②単位取得、単位互換、教職履修などに関するアドバイスをお願いします。

特になし。

C. 授業や勉強について

- ①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG3001 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えてください。

MTE2546 Mechanics of materials
MTE3544 Management and practice in materials engineering
MTE2544 Functional materials
MTE2541 Crystal structure, thermodynamics and phase equilibria
MTE3547 Materials characterization and modelling
MTE3544 Functional materials and devices
MTE2545 Polymers and ceramics 1

授業は lecture（講義），tutorial（グループワーク），practice（実験）の3つに分かれている。1週間に講義が3つ、チュートリアルと実験は1つずつ割り当てられる。理系はかなり忙しい時間割になる。

- ②授業を受けるにあたって、心掛けていたこと、どんな努力や工夫をしていましたか？

モナシユ大学では、講義の録音やスライドをいつでもノートパソコンで確認することができたので、わからないところは何度も復習した。

- ③学習面で困ったことはありましたか？どのように解決しましたか？

グループワークがあった時に、英語力不足で話についていけなかった。
納得したふりはせずに、自分のリスニング力は未熟だから会話を録音させてほしいとお願いした。またミーティングの終わりにはその日の内容を要約してグループのグーグルドライブに投稿するように提案した。

D. 大学生活について教えてください。

①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

様々な国の人がいる。インド人と中国人が多い印象だった。
モナシュ大学のキャンパス（クレイトン）はとても大きかった。大学内の寮に住んでいたが、教室まで徒歩 10～15 分かかった。
全て電子化が進んでいるので、紙媒体で課題を提出することは一度もなかった。

②ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

ネット環境は良好。寮の WiFi がすごく早いので快適にネットを使った。
大学内に薬局、飲食店、美容院があるため施設も充実しているといえる。
ただ、キャンパスが郊外にあるため、中心街に行くのにバスと電車で片道 1 時間かかる。

③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか（具体的にお願ひします）

大学の寮のイベントに出来るだけ多く参加することで交流を深めた。
毎日のようにイベントがあるため、寮で生活することをおススメする。

④余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

自然観光と多国籍料理を楽しんだ。長期休暇はオーストラリア内の観光地（ケアンズ、ウルル、シドニー）を観光した。

E. 健康管理、保険、予防接種など

①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか？

寮の水は飲めるし、大学内にいくつも水飲み場があった。特に衛生面で注意することはなかった。

②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えて下さい。

無

③加入した保険の種類について教えてください。

留学先の大学が用意した「キャンパス保険」への強制加入

*キャンパス保険でカバーされない部分は、個人保険に加入も含む

個人の保険のみ

キャンパス保険と個人の保険の二重加入

④留学するにあたって、予防接種は必要でしたか？

はい（種類：）

いいえ

F. 住居、食事、マナーなどについて

①留学中の滞在先について教えてください。

形態 寮 下宿 アパート ホームステイ その他（ ）

何人部屋

(1) 人

- ②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

住居：モナシユ大学の寮は residential village と urban community の2種類ある。値段は月に 200 ドルしか変わらないが、住む環境が大きく異なる。寮に住むことを考えているならば、この違いを必ず確認すること。自分は village という個人部屋はあるが他（トイレ、シャワー、キッチン）は全てシェアの部屋を選択した。

食生活：自炊するのと外食するので大きく生活費に差がでる。食材もレストランも何でも売っている印象を受けた。アジアマーケットに行けば、うどんや日本米も手に入る。

服装：一日の気温差が激しすぎるため、服装に困った。おしゃれしている人は少ない。

- ③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

醤油やカレールーを持ってきたが、全て現地で購入できるため、持っていく必要はなかった。Kmart というお店で 2000 円程度の炊飯器を購入したが、ちゃんとお米が美味しく食べたので安心した。

USB プラグ付きの変換プラグを購入して持参するとよい。

- ④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

地球の歩き方

G. 留学費用について

- ①留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

エクセルで毎月家計簿を作成した。家賃は月に 8 万円。大学の寮でなく、まわりのシェアハウスであれば月 5 万円の物件もある。食費は月に 4 万円かけていたが、節約しようと思えば月に 2 万円とか可能。一番コントロールが出来る出費だと思う。

- ②奨学金はもらっていましたか？

はい（奨学金名： 支給額： 円）

いいえ

- ③差し支えなければおおよその留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額	備考
渡航費	15 万円	JAL とカンタス航空
保険代	10 万円	O SHC と東海保険
予防接種・ビザ代	1600 円	ビザ代 E T A S
住居費	8 万円/月	大学の寮
食費	4 万円/月	
教科書代	0 円	

F.今後の進路や目標、就職活動について

①卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。

- 進学
就職
その他（ ）

②今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対する考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

留学を経て考え方は大きく変わった。英語が使えること、外国人と円滑にコミュニケーションがとれるようになることは、人生の選択肢をとつともなく増やすことになる。極端な話だが、日本が住みにくく感じたら、他の国で暮らせばよいと思うようになった。

③留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報もお願いします。

ボストンキャリアフォーラムに参加した。11月1日～3日の3日間。一般的な就活ではないので、興味ある人はネットで情報を得てほしい。簡単に言うと、英語と日本語が話せる人向けの就活イベント。制御機器メーカーとIT企業から内定を頂いた。
 オーストラリアでは、マイナビ主催の就活イベントがシドニーで開催される。こちらには参加していないが、コンサルや総合商社といった企業が参加するため、興味ある人はネットでチェックするとよい。

F.留学を終えて感じること

①留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

100%留学をしてよかったと言える。自分から行動しないと友達は出来ないし、英語が理解できないと生活もしづらい。そんな環境にいれば嫌でも成長をする。テスト勉強をしているとき、勉強の合間に友達とおしゃべりをしながら休憩した。しかし、その休憩中の会話は英語のため、少しも休憩にならずに頭をフル回転させていた覚えがある。文化の違いも体験した。ビーガンの方は当たり前について、レストランではメニュー表に肉が入っているかどうかの記載が必ずある。電車ではみな電話をするし、スリランカ人とごはんを食べに行った時には手でカレーを食べていた。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか？

自身を持って外国人と接することができるようになった。これは英語力どうこうではなく、様々な国籍の人と実際に関わってきた経験がいきている。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

社会人になってからでも、留学プログラムに参加すれば海外での経験を積める。しかし、学生として留学を経験する方が断然楽しいと思う。自分が何をしたいのか明確にしたうえで、ぜひ留学の一步を踏み出してください。

◆自由記述欄◆

渡航先の大学や留学の様子がわかる写真（メール添付でも可）があれば下記へ。この報告書

はウェブや印刷物として公開する予定ですので、被写体の人物へ使用についてあらかじめ確認をお願いします。

↓↓↓

以上

